

【二つ穴直付タイプ】TFB5シリーズ 施工手順書

◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。

施工後は本施工手順書を必ず使用者が保管してください。

※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。

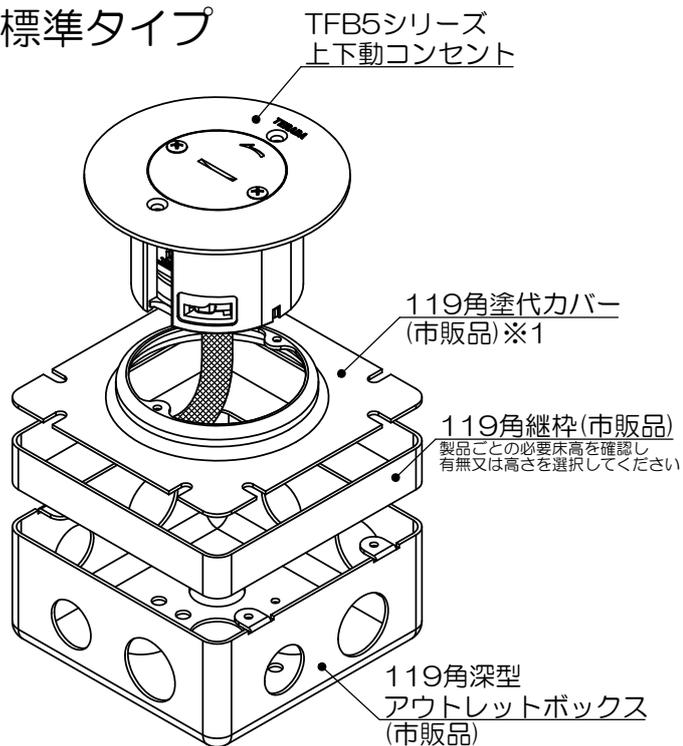
注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ◆製品の分解・改造はしないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。 ◆重いものを落としたり、ぶつけたり等強い衝撃を与えないでください。 ⇒製品が破損し、地絡・感電の原因となります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ◆結線は所定の方法で、確実にこなしてください。 ⇒焼損・火災・機能不備の原因となります。 ◆電気工事は「電気設備技術基準」、「内線規程」に従い電気工事士資格者がこなしてください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。 ◆必要に応じ「電気設備技術基準」の接地工事を実施してください。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ◆水や洗剤・ワックス等を使用しないでください。 ⇒火災・感電及び表面の変色の原因となります。 ◆養生テープ等のテープ類を長時間貼り付けたままにしないでください。 ⇒メッキや塗装が剥がれる原因となります。 ◆通行の障害となる様な場所や机の下部、製品が蹴られる様な場所に施工しないでください。 ⇒製品の破損・故障の原因となります。 ◆床暖房が施されている床に施工しないでください。 ⇒結露し漏電・感電の原因となります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ◆容易に点検できる乾燥した場所に施工してください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。 ◆床に堅固に取付けてください。 ⇒電線やケーブルが抜けたり、傷つく原因となります。

◆部品構成と名称

標準タイプ

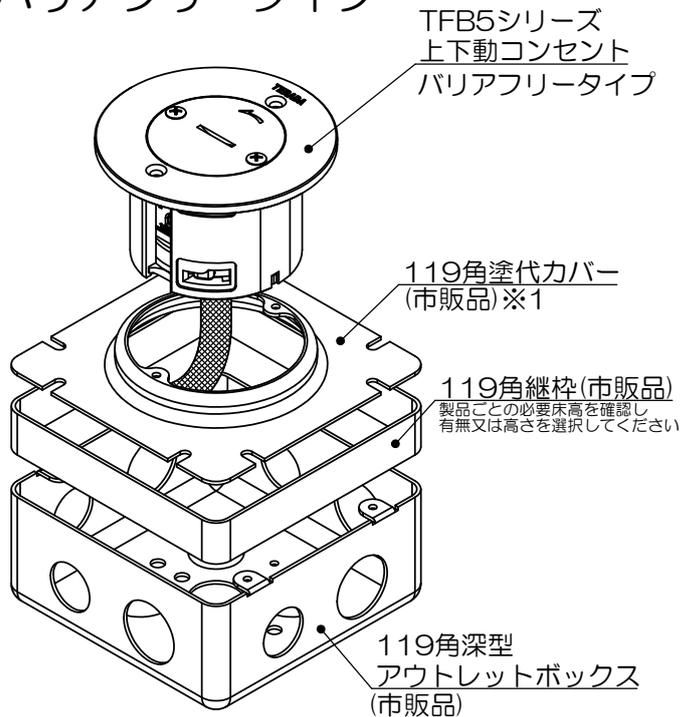


※1樹脂製塗代カバーは適合致しません。

添付品

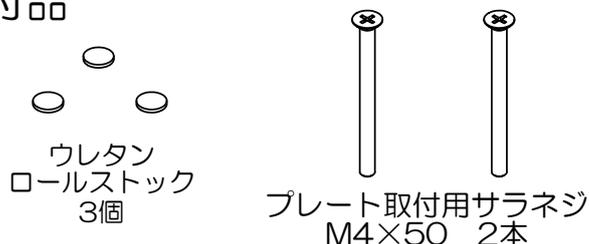


バリアフリータイプ



※1樹脂製塗代カバーは適合致しません。

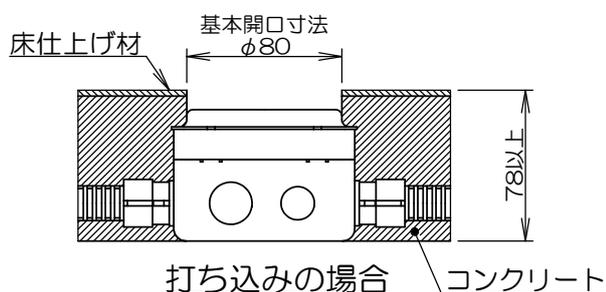
添付品



施工方法

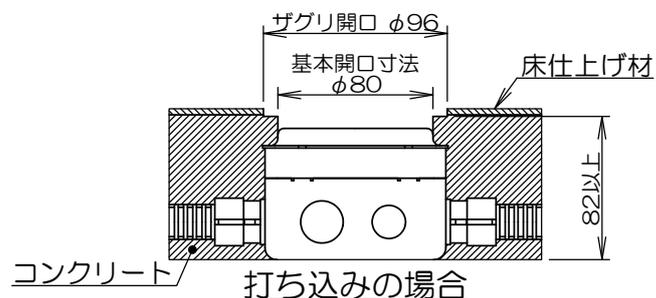
床面の開口

◆標準タイプ◆

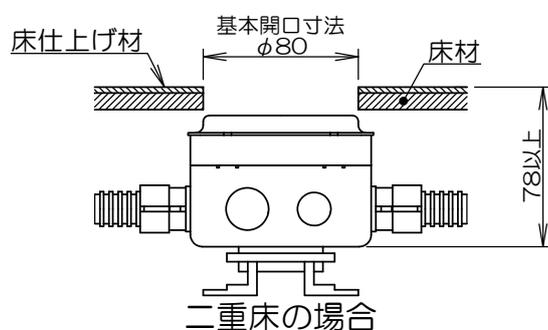


ボックス打ち込み後、塗代カバー上部のコンクリートにハツリ作業を行ない、床仕上げ材にも同じ開口を施します。

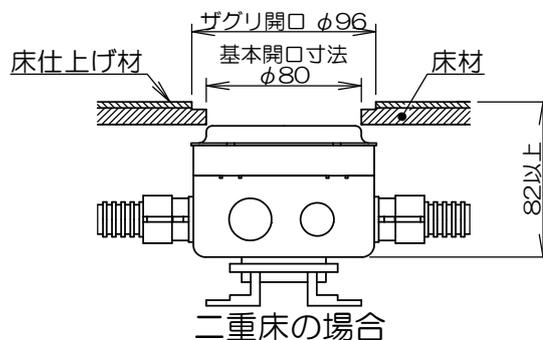
◆バリアフリータイプ◆



塗代カバー上部のコンクリートにハツリ+ザグリ作業を行ない、床仕上げ材にもザグリ開口寸法で開口を施します。
※ザグリ深さはご使用になる製品のプレート厚をご確認ください。



ボックス固定後、塗代カバー上部の床材と床仕上げ材に同じ開口を施します。



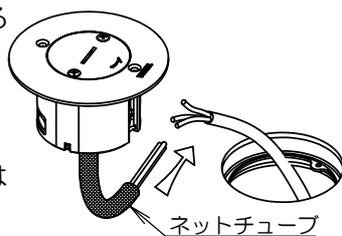
塗代カバー上部の床材に開口+ザグリ作業を行ない、床仕上げ材にもザグリ開口寸法で開口を施します。
※ザグリ深さはご使用になる製品のプレート厚をご確認ください。

1 ケーブルの接続

ボックスに引き込まれているケーブルをコンセントのリード線に確実に接続してください。

◆注意◆

リード線のネットチューブは絶対に外さないでください。断線などの原因になります。

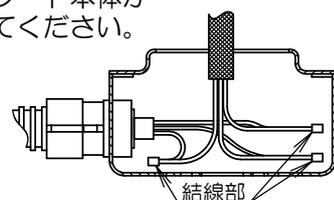


2 接続部の収納

結線部をアウトレットボックス内に戻した後、四隅に寄せてプレート本体が収まるスペースを広く空けてください。

◆注意◆

リード線及びケーブルをプレート本体内に押し込まないでください。使用时、断線などの原因になります。



3 プレート本体の固定

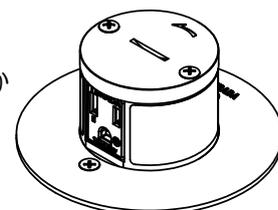
塗代カバーのM4タップとプレート本体のサラ穴の位置を合わせ添付のサラネジ2本で固定してください。

バリアフリーで使用する場合はプレート本体の高さ調節には添付のウレタンロールストックをご使用ください。



4 上下動作確認

プレート本体の施工完了後、上下動作が正常に行なえるか確認をしてください。



■ お問い合わせ先

株式会社TERADA

東日本：042-795-7648 / 西日本：06-6350-1361